



2006年 第19号

ぞうえん山梨



年頭のごあいさつ / 表紙説明2頁
協会の動き / 組合の動き3頁
平成17年度の活動報告4頁
青年部の活動5頁

平成17年度シニアワーク
植木管理コース技能講習会6頁
協会員・組合員めぐり6頁
表彰等7頁
会員名簿8頁

(社) 山梨県造園建設業協会・山梨県造園建設業協同組合

E-mail ● info@zouenkyo.ecnet.jp
U R L ● <http://www.zouenkyo.ecnet.jp>

E-mail ● kumiai@zouenkyo.ecnet.jp

年頭のごあいさつ

(社)山梨県造園建設業協会 会長 埴原喜久男

明けましておめでとうございます。会員の皆様には平成18年の新春を健やかに迎えにいられたことと心より喜び申し上げます。

昨年中は協会運営に対しまして多大なご支援ご協力を賜りあらためて御礼申し上げます。多難な時代でございます。私事ではございますが、元旦には熊野神社に詣で、今年一年の会員の皆様のご健康と、造園協会の発展を謹んで祈願させて頂いた次第でございます。

さて、昨年は会員各位の協力のもと、各委員会を中心に計画した事業、

福祉施設13箇所の環境整備の奉仕活動

当局への緑の提案

指定管理者制度へ向けての造園組合との連携（本年4月より指定管理者となる、山梨県緑化センターの運営準備）をほぼ実行し完了しました。

誠に意義ある1年でございました。

各社がそれぞれの立場で精一杯頑張った成果であると思えます。

本年は昨年度の計画を手がかりに肉付けを行い緑化の普及啓発、造園文化の情報基地を造り、さ

らに一層の躍進を果たしたいと考えております。

ご案内のとおり、国では郵政民営化法が国会を通過し改革が本格的に始まります。あらゆる分野で「官から民へ」の動きが加速され、政官労及び業界等の既得権益や、もたれ合い構造が否定されてまいります。従って「自己責任」「自助自立」の立場が鮮明になってまいります。

造園協会におきましても当然大きな時代のうねりの中にあり、改革は避けて通ることは出来ません。いちちはやく体質改善、体質強化をはかり、生き残りをかけて次世代への準備をしてゆかねばなりません。

私は当協会の成長と限りない夢の実現に向けて頑張っていきたいと思っております。

関係各位におかれましては、今年1年のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、会員皆様方のご健勝を祈念し、ごあいさつと致します。



山梨県造園建設業協同組合 理事長 辻宏三

新年明けましておめでとうございます。平成18年の新春を迎えられ、組合員各位には益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

旧年中は組合員はもとより、県をはじめ関係機関、諸団体の皆様方から多大なご支援ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、地方自治法の一部改正による指定管理者制度の導入に伴い、本県におきましても公募による30施設の指定管理者が指定されましたが、我が造園業界からも積極的に応募し、当組合も「山梨県緑化センター」の指定管理者に指定されました。

厳しい経済情勢が続く中、(社)山梨県造園建設業協会と協働し、多方面に渡り積極的に事業展開を試み、本年こそ飛躍の年としていかなければなりません。また、本年は当組合の設立20周年の節目に当たります。発足以来その設立目的である「組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な

経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図る」ことを目指し、先輩たちの培った数々の業績を踏まえ、組合員の皆様方の英知とネットワークを活かし、各界各層の皆様方のご支援ご協力を頂きながら、さらなる発展の為に鋭意努力して参りたいと思っております。とくに4月1日から業務が開始される山梨県緑化センターについて、円滑に運営が出来ますよう研鑽を積み、県当局のご指導を仰ぎながら、組合の命運をかけて最大限の努力をしていく所存でございます。

年頭に当たり組合運営の一端を述べ、組合員各位の益々のご発展をご祈念申し上げ挨拶と致します。



表紙

説明

山梨県立博物館は10月15日開館しました。「山梨の自然と人」を基本テーマとし、山梨特有の歴史や文化や産業などを自然との関わりの中で解き明かし、その個性を広く国内外に向かって紹介します。

修景植栽工事には当協会員があたりました。今回の植栽工事の特徴としては、博物館の修景植栽ということで、樹種の選定に関し日本の在来種のみを使用となっております。

協会の動き

平成17年度 予算総会

平成17年3月25日(金)午後5時から出席会員30名、委任状による代理出席4名の出席を得て、河野富重理事の司会により、予算総会が開催された。

小野訓孝理事が議長に選任され、直ちに審議に入り、第1号議案平成17年度事業計画(案)について朗読し、第2号議案平成17年度収入・支出予算書(案)について事務局より説明を行い満場一致可決承認され、つづいて第3号議案、役員改選の件に入り、役員任期は平成16年3月31日をもって任期満了となるため定款第13条による役員選任について議題とし、選任方法について諮ったところ、事務局一任の声があり事務局案により、理事/埴原喜久男、理事/斉藤陽一、理事/今村三紀男、理事/飯島慶一、理事/石原政人、理事/内田正文、理事/帯金岩夫、理事/小林稔蔵、理事/清水文一、理事/国久武夫、監事/浅間一司、監事/野中昭夫の各氏が発表された。

質疑に入り異議なしの声があり満場一致で選任され、被選任者は就任を承諾した。

選任された理事は直ちに理事会を開催するため、議長は一時休憩を宣し、午後5時45分再開し、理事会の結果、会長/埴原喜久男、副会長/斉藤陽一、専務理事/国久武夫がそれぞれ就任した旨、議長より報告された。

以上をもって、本日の予算総会の全議案の審議が午後6時00分をもって終了し、議長は閉会を宣した。

平成17年度 第29回通常総会

平成17年5月31日(金)午後3時から会員34名の出席を得て、斉藤陽一副会長の司会により、第29回通常総会が開催された。

埴原喜久男会長のあいさつに続き協会表彰規定に基づき造園功労者2名(中山昇午氏・望月保伸氏)に会長から表彰状が贈呈された。

来賓の山梨県議会から高野剛議員及び山梨県森林環境部みどり自然課長から祝辞をいただいた。

内田正文理事が議長に選任され議事に入った。

第1号議案「平成16年度会務報告」第2号議案「平成16年度収入・支出決算承認の件」が一括提案され、事務局より説明のあと荻野理事より監査報告がありいずれも可決承認された。第3号議案「総会議決事項の委任」についても承認され議長は閉会を宣し、午後5時総会は終了した。

組合の動き

平成17年度 第19回通常総会

平成17年5月31日(金)午後5時から造園建設業会館において開催された。

今村三紀男理事の司会により開会。辻宏三理事長のあいさつに続き、来賓を代表して山梨県中小企業団体中央会会長代理/労働課長・知見寺好幸氏から祝辞を頂いた後、議長選任が行われ、河野富重副理事長が指名された。

第1号議案 平成16年度決算関係書類承認の件...事務局よりの説明と内田正文監事の監査報告について議場に諮ったところ異議なく承認された。

第2号議案 平成17年度事業計画及び収支予算(案)決定の件...事務局の説明について議場に諮ったところ異議なく可決された。

第3号議案 役員改選の件...事務局の説明後、指名推薦によることになり、選考委員により選定された被指名人を議場に諮ったところ、全員異議なく決定した。

暫時休憩の間、理事会を開催。正副理事長を選任し議場に報告した。

新役員は次の通り...理事長/辻 宏三、副理事長/河野富重

理事/荻野あさ子・小林 洋・佐藤芳男・高室佳雄・埴原喜久男・三井兵部・依田 忠

監事/今井正行・名取 満

第4号議案 総会議決事項委任の件...異議なく可決された。以上を以て審議は終了し、午後5時30分閉会した。

山梨県緑化センターの指定管理者指定

平成17年10月19日、山梨県と山梨県緑化センターの指定管理者として協定が締結され、平成18年4月1日より当組合が山梨県緑化センターの指定管理者として管理運営を始めることとなった。

官公需適格組合の更新

平成15年3月26日、国・地方公共団体等からの発注に対し、受注・施工体制が確立していることが認められ、関東経済産業局局長より「官公需適格組合」の証明を頂き、平成17年3月31日付けで更新の証明を頂いた。

愛・地球博(愛知万博)視察研修会

平成 17 年 3 月 25 日～9 月 25 日までの 6 ヶ月間、名古屋市長久手町・豊田市、瀬戸市において『愛知万博』が開催された。

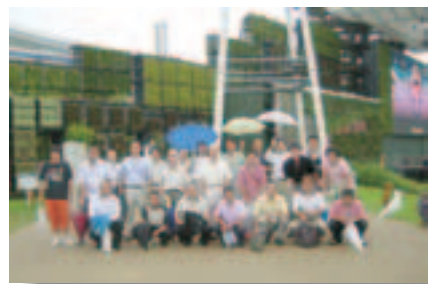
この博覧会は、『愛・地球博』と銘打ってオープンし、EXPO2005 AICHI JAPAN は“自然の叡智”をテーマとして、地球的課題を克服し、持続可能な自然との共生を様々な方法で展示していた。

また世界 120 カ国以上が参加しそれぞれの国が多彩なイベントや展示をおこなった。

特に興味を持ったのは最先端技術を駆使した、世界最大規模の緑化壁「バイオラング」でした。地球温暖

化やヒートアイランド現象など環境問題が顕在化する中で、地球に優しい心地よい都市造りを進めることがますます重要になってきます。

このような意味の深い博覧会に当協会では平成 17 年 9 月 4 日～5 日の 2 日間 25 名の会員が参加し多彩な展示会場を視察しました。



「河川清掃作業」に参加協力

山梨県土木部では毎年 7 月を「川に親しみ、水辺にふれあう運動」強調月間とし、河川環境の整備を充実し、河川美化意識の高揚・啓発運動を図っている。本年も峡東地域振興局塩山建設部、峡中地域振興局建設部、富士北麓・東部地域振興局都留建設部管内の各関係機関、団体が参加し、河川の除草、清掃作業を行った。

塩山建設部管内：平成 17 年 7 月 5 日(火)

場所=熊野橋左岸河川公園 5 社参加

峡中建設部管内：平成 17 年 7 月 13 日(水)

場所=甲府市千秋橋下流 21 社参加

富士北麓・東部建設部管内：平成 17 年 7 月 5 日(火)
場所=浅間川の橋上下流 4 社参加



平成 17 年度 関東甲信造園建設業協会協議会が東京で開催

本協議会は関東甲信地区の 1 都 8 県の造園建設業協会が構成し毎年各都県持ち回りで開催されている。

本年は(社)東京都造園緑化業協会が幹事となり 10 月 14 日東京都千代田区日比谷公園において開催された。当県からは、埴原喜久男会長、国久武夫専務理事が出席した。

協議議題

指定管理者制度について

公共工事の入札契約制度について

各都県の議題

都・県からの造園工事、公園等維持管理の発注状況について

発注量拡大について

協同組合の活用方策について

建設産業(造園)再生への取り組みについて

造園維持管理業務における造園業を取り巻く環境変化(関連異業種等の参入)について

などについて、意見交換が行われた。

平成 17 年度「05 やまなし住宅フェア」に出展

『安全・安心住まいづくりのお手伝い“05 住宅フェア”』をテーマに、第 16 回目を迎えた「やまなし 2005 住宅フェア」は 11 月 12 日・13 日の二日間、小瀬スポーツ公園体育館で盛大に開催された。

「県民の日」の記念行事の一環として、山梨ゆとりある住生活推進協議会が主催し、県内外から住宅建設に係る住宅メーカーなど 56 社の企業や団体が情報提供を目的に出展した。



当協会では、事業委員会(今村三紀男委員長)が中心に企画運営にあたり、個人住宅地における環境緑化の状況を写真にて紹介、会場に展示した。

また、住環境に対する県民の希望、考えなどを、アンケートにより調査を行い、協力いただいた方にはパンジーの鉢植

え及び、甲州有機のサンプルを配布し好評を頂き、二日間で約 600 名の協力を頂いた。

青年部の活動

電子納品研修会

開催日：平成 17 年 8 月 23 日
場 所：造園建設業会館 2F

公共工事完成図書の電子納品化に伴い、工事写真作成及び納品方法について研修会を実施した。

1日だけの短い研修ではあったが、短時間に集中し効率の良い研修会であった。



真剣な表情で受講する参加者

山梨県クリーンキャンペーン参加

山梨県主催の環境美化運動である「やまなしクリーンキャンペーン」の趣旨に賛同し、広く県民等に環境美化の大切さをアピールした。

第 1 回

開催日：平成 17 年 8 月 30 日
場 所：JR 甲府駅南・北駅前広場

駅前広場において、清掃作業および草花の種 5,000 袋を無料配布。



JR 甲府駅前広場での清掃作業および花の種の配布

第 2 回

開催日：平成 17 年 9 月 29 日
場 所：河口湖畔周辺公園

湖畔公園において、清掃作業および草花の種 5,000 袋を無料配布。



河口湖畔での清掃作業および花の種の配布

研修旅行

開催日：平成 17 年 10 月 16・17 日
場 所：東京都内(六義園庭園・六本木ヒルズ屋上庭園等)

日本伝統築庭工法で作庭された庭園の研修およびヒートアイランド現象対応策である屋上緑化および壁面緑化に関し研修した。

両日も雨天での研修であったが、六義園では解説者と共に園内をめぐりながら説明を受け、細部にわたる造園技法を研修でき、六本木ヒルズでは、都心部再開発に伴うみどりの役割や重要性および最新技術工法について、現場を通じ研修することができ、とても有意義な研修会であった。



六義園での研修風景



六本木ヒルズ屋上庭園での研修風景

平成17年度シニアワーク植木管理コース技能講習会

この技能講習会は、(社)山梨県シルバー人材センター連合会が実施団体となり、当組合が協賛し平成10年より実施している。

少子高齢化の進展のなかで、産業経済の活力を維持していくためには、健康な高齢者が労働等を通じて社会を支えることが重要であるが、高齢者を取り巻く環境が厳しさを増す中、雇用・就業形態のあり方に即応可能なこの「技能講習」に寄せる期待は大である。

平成17年度においては、甲府市・鯉沢町・笛吹市・甲斐市・大月市で開催された。

講師には、当組合の小林洋氏及び樹木医の内藤明氏にご多忙の中をお願いしている。



平成17年度 植木管理講習会講習内容及び担当講師

植木管理講習会講習内容						講師	
1日目	学科 樹木管理の基礎知識	昼食	実技 脚立・はしご及び各種道具の使い方	清掃 片付	(株)明桃園 小林 洋先生		
2日目	実技 剪定・整姿	昼食	実技 剪定・整姿	清掃 片付	小林 洋先生		
3日目	実技 剪定・整姿	昼食	実技 剪定・整姿	清掃 片付	小林 洋先生		
4日目	学科 緑化木の病害虫防除と安全対策	昼食	学科 緑化木の病害虫防除と安全対策	清掃 片付	樹木医 内藤 明先生		
5日目	実技 剪定・整姿	昼食	各種道具の 研ぎ方	意見 交換	閉校式 修了証書	清掃 片付	小林 洋先生

協会員・組合員めぐり

株式会社 石和植木

代表取締役 齊藤 隆夫

所在地 笛吹市石和町川中島378番地

当社は昭和40年、現在の代表により有限会社石和植木センターとして設立され、造園工事・緑地管理業務を手がけ平成3年より株式会社石和植木と組織変更し、緑化事業にたずさわってきました。今まで培われた緑化技術のさらなる熟練と進歩する緑化技術を導入し、快適な生活環境の提案から施工・維持のお手伝い、さまざまな環境問題が深刻化する中、緑化を通しての環境対策への取り組み。このような緑化事業を通して、みどりと共に生きみどり豊かな郷土にしたいと思っております。社員一人一人が、多様化するお客様のニーズに応え、お客様に満足していただくために努力しております。



株式会社 浅間造園土木

代表取締役 浅間 一司

所在地 富士吉田市松山1607番地

当社は昭和48年に現在の代表取締役が事業を継承しました。昭和55年に株式会社浅間造園を設立し、昭和58年に商号変更し、株式会社浅間造園土木となり現在に至っております。

顧客の皆様のニーズに答えながら、心やすらぐ庭造りをモットーに生活環境をよりよくするお手伝いを社員一同常に心がけております。また、今現在環境問題が深刻化するなか、リサイクルにも力を入れております。チップの活用及び葉、草などの肥料化、樹木は無駄がないようにしています。

緑化工事の豊富な実績から、地域社会の発展に貢献していきたいと考えております。



協会

(社)日本造園建設業協会 帯金 岩夫 造園業績表彰

平成17年6月23日開催の平成17年度(社)日本造園建設業協会通常総会の席上、栄えある協会会長表彰を受けられた。



氏は、昭和63年4月1日、義父の経営する帯金造園に入社、平成11年10月11日株式会社帯金造園代表取締役就任、爾来その優秀な手腕をもって積極的に若手従業員の指導育成に努めち密な計画と実行力を発揮し、事業の施工にあつては他の模範である。特に昭和59年～62年施工の小瀬スポーツ公園造園工事を始め平成元年施工の芸術の森公園造成工事など、県下各地の公園緑化に貢献され、誠意ある施工態度と技術を持ってあたり、優秀な出来映えは各方面から高い評価を受け、造園業界の名声を高めた功績は大きい。

県造園協会組織にあつては、平成13年関東甲信総支部の事業委員として積極的に活動し、県支部長を補佐し支部運営に尽力された。また(社)山梨県造園建設業協会の理事並びに広報委員長として永年に亘り協会機関誌並びに広報誌の発行に努め広報宣伝及び緑化活動の啓蒙に傾注され、造園業界に尽くした功績は衆目の認めるところである。

(社)日本造園建設業協会 飯島 慶一 勤続精励表彰

平成17年6月23日開催の平成17年度(社)日本造園建設業協会通常総会の席上、栄えある協会会長表彰を受けられた。



氏は、昭和51年4月、富士急建設株式会社に入社、平成14年4月代表取締役営業部長に就任、爾来その優秀な手腕をもって積極的に若手社員の指導育成に当たりち密な計画性と実行力に基づいた施工は他の模範である。県下各地の公園緑地、庭園の造成には特に優れた成果を上げている。

特に本県挙げての施策である、全県公園化構想の一翼を担い、富士北麓公園会場整備工事をはじめとし、県下各地の公園緑地づくり、街路緑化、庭園緑化等広範囲なみどり環境づくりに誠意ある施工態度と優秀な技術をもってあたりその評価は各方面から高い評価を受け、造園業界の名声を高めた業績は大きいものがある。

造園協会組織にあつては、平成15年関東甲信総支部の事業委員として積極的に活動し、県支部長を補佐し支部運営に尽力された。また(社)山梨県造園建設業協会の理事として協会運営に尽力され、緑化活動の啓蒙に傾注され、県造園業界に尽くした功績は衆目の認めるところである。

第30回森林・林業関係功労者表彰 環境緑化部門

平成17年10月7日開催の平成17年度「山梨県林業まつり」式典において関係者出席の中、知事より表

高室 佳雄 甲南緑化(株)

彰された。

氏は、昭和25年4月家業の山梨緑化に入社、平成7年3月甲南緑化株式会社代表取締役就任、平成12年4月から甲府市造園協会理事、山梨県造園建設業協同組合の理事を勤めるなど造園協会の円滑な運営及び発展に寄与している。



一方、氏自身で代表取締役を務める甲南緑化(株)において優秀な技術と手腕をもって若手従業員の指導育成と技術の向上に尽力する傍ら、県森林公園金川の森植栽工事を始め、鎌田川公園工事、甲府玉穂中道線植栽工事など県内各地で緑化関係工事に携わり、誠意ある施工態度とその優秀な出来映えは各方面から高い評価を受け、造園業界の名声を高めた功績は極めて大きいものがある。

平成17年度 建設雇用改善優良事業所表彰 山梨県知事表彰 辻緑化土木株式会社

平成17年度「山梨県建設雇用改善推進大会」が、山梨県、労働局及び能力開発機構山梨センターと、建設産業団体との共催により、平成17年11月16日アピオ甲府「平安の間」において開催され、建設関係者多数出席の中、山梨県建設産業団体連合会会長より雇用改善優良事業所として表彰された。

当事業所は、昭和3年に先代が造園業を始め、昭和41年に現在の事業主が代表となった。昭和52年に組織変更し、商号を辻緑化土木(株)に改め現在に至っている。

建設労働者の雇用改善には早くから取り組んでおり、平成7年には優良事業所として(社)山梨県建設産業団体連合会会長表彰されており、引き続き「問題点と対応策」を基本的な項目とし、一層の雇用改善の推進に努められている。

雇用改善に対し、牽引的役割を果たされたことに併せ、ここに優良事業所として表彰されたものである。

平成17年度 建設雇用改善優良事業所表彰 社団法人山梨県建設産業団体連合会長表彰 株式会社 アセラグリーン

平成17年度「山梨県建設雇用改善推進大会」が、山梨県、労働局及び雇用・能力開発機構山梨センターと、建設産業団体との共催により、平成17年11月16日アピオ甲府「平安の間」において開催され、建設関係者多数出席の中、山梨県建設産業団体連合会会長より雇用改善優良事業所として表彰された。

当事業所は、従業員の社内・外の研修・訓練への参加による技術の向上を目指し、労務、厚生などの労働条件の改善と併せて経営の合理化を推進するなど、雇用改善の対策を講じてきたことにより従業員は定着している。

また、就業規則等の整備を行い、法厳守に向け努力している。

尚、平成16年12月21日ISO9001の認証を取得し、社員の社会的責任の認識と、労働意欲は高まり、常にシステムを理解・運用することにより、行動指針を明確化し、より社員の経済的基盤の向上を目指している姿勢は他の模範であり、優良事業所として評価された。

組合

山梨県知事表彰 山梨県造園建設業協同組合 青年部

平成17年11月9日、「アピオエディングプラザ甲府」に於いて開催された山梨県中小企業団体中央会創立50周年記念式典において、組合青年部が、一致協力して事業の充実及び組合の発展に努め中小企業の発展に貢献したことが認められ、山梨県知事より表彰された。

山梨県緑化推進機構 感謝状贈呈 山梨県造園建設業協同組合

平成17年4月29日、道志中学校体育館にて開催された平成17年度県民緑化まつり「みどりづくりの集い」において、財団法人山梨県緑化推進機構会長より、「緑の募金」の趣旨に多くの組合員の賛同をいただき、多額の浄財が寄贈され、森林の整備や緑化の推進に貢献された旨の感謝状が贈呈された。

山梨県中小企業団体中央会 表彰 山梨県造園建設業協同組合 青年部

平成17年5月19日、「アピオエディングプラザ甲府」に於いて開催された山梨県中小企業団体中央会平成17年度通常総会において、事業活動に優れた組合の振興発展に尽くした功績が認められ、山梨県中小企業団体中央会会長より表彰状が贈呈された。

山梨県中小企業団体中央会 今村三紀男 表彰 中央造園土木(株)

平成17年5月19日、「アピオエディングプラザ甲府」に於いて開催された山梨県中小企業団体中央会平成17年度通常総会において、多年にわたり組合の役員としての確かな判断と責任感により経営基盤強化に貢献されたことに対し、山梨県中小企業団体中央会会長より組合功労者として表彰状が贈呈された。



山梨県中小企業団体中央会 須田 良英 表彰 (有)須田造園

平成17年5月19日、「アピオエディングプラザ甲府」に於いて開催された山梨県中小企業団体中央会平成17年度通常総会の席上、会長より青年部員として早くからEメールの整備や電子入札に関わる講習会の開催などシステム構築に果たされた功績が認められ青年部功労者として表彰を受けられた。



山梨県中小企業団体中央会 帯金 岩夫 表彰 (株)帯金造園

平成17年11月9日、「アピオエディングプラザ甲府」にて開催された山梨県中小企業団体中央会創立50周年記念式典において、組合青年部の指導者として多年にわたり数々の事業の企画・立案・実行の責任者として努力されたことに対し、山梨県中小企業団体中央会会長より青年部功労者として表彰状が贈呈された。



会 員 名 簿

(50音順)

会 社 名	代表者名	住 所	電話番号	F A X	E-mail / URL
(株)浅間造園土木	浅間 一司	富士吉田市松山1607	(0555)22-4128	(0555)22-4119	uptodate@pearl.ocn.ne.jp
(株)アセラグリーン	埴原喜久男	甲府市蓬沢町1171	(055)233-4617	(055)233-4633	green@acera-jp.com http://www.acera-jp.com
(株)雨宮造園	雨宮 憲二	甲州市塩山千野1210	(0553)33-4048	(0553)33-8039	amemiya@deluxe.ocn.ne.jp
(株)石原グリーン建設	石原 政人	甲府市高室町269	(055)241-2001	(055)241-0822	office@green21.co.jp http://www.green21.co.jp
(株)石和植木	齊藤 隆夫	笛吹市石和町川中島378	(055)263-2070	(055)262-4889	isawa@mbd.nifty.com
(有)今井ガーデン	今井 正行	甲府市里吉一丁目6-24	(055)237-0027	(055)226-8788	garden-imai.yugen@abelia.ocn.ne.jp
(有)石水造園	矢寄 良作	甲府市山宮町1354-4	(055)252-6315	(055)254-9110	jqbtp459@ydd.ne.jp
(株)雲松園	小林 稔蔵	北巨摩郡小淵沢町3630	(0551)36-2432	(0551)36-4128	unshouen@nns.ne.jp
(株)帯金造園	帯金 岩夫	甲府市池田二丁目11-12	(055)251-4128	(055)251-4194	zouen@obikane.ecnet.jp http://www.obikane.ecnet.jp
(有)荻野造園	荻野あさ子	甲府市伊勢四丁目1-12	(055)235-4045	(055)231-2020	ogino@peach.ocn.ne.jp http://www4.ocn.ne.jp/ogino
(有)河口湖庭園	梶原 松夫	南都留郡富士河口湖町船津4940-1	(0555)72-0635	(0555)72-5435	yozan@kawaguchiko.ne.jp
(有)窪田造園	窪田 健司	甲斐市中下条1673	(055)277-2111	(055)277-8881	kubotazouen@za.wakwak.com
河野造園土木(株)	河野 富重	甲府市下飯田二丁目5-27	(055)222-4396	(055)222-0555	info@kzd.co.jp http://www.kzd.co.jp
甲南緑化(株)	高室 佳雄	甲府市高室町721	(055)241-6136	(055)241-6135	kounan@maple.ocn.ne.jp
(株)三枝造園	三枝 正雄	富士吉田市松山1267-6	(0555)22-1174	(0555)22-2219	saigusazouen@r4.dion.ne.jp
三協造園(株)	八木 幸彦	西八代都市川三郷町市川大門4796	(055)272-6000	(055)272-7777	mail@sankyo-ls.co.jp http://www.sankyo-ls.co.jp
(有)清水造園	清水 文一	甲府市里吉一丁目7-21	(055)233-9748	(055)233-9758	shimizu.z@sea.plala.or.jp
(株)芝保	藤原 辰男	甲府市貢川本町18-20	(055)237-7000	(055)224-5555	shibo377@peach.ocn.ne.jp
(有)志村樹苗園	志村 好啓	甲府市緑が丘一丁目4-4	(055)253-6983	(055)253-6985	shimura.sdv4@rouge.plala.or.jp
(有)須田造園	須田 良英	笛吹市八代町米倉729	(055)265-2452	(055)265-3691	suda@arion.ocn.ne.jp
中央造園土木(株)	今村三紀男	甲府市徳行一丁目9-27	(055)226-4525	(055)226-4573	czd@maple.ocn.ne.jp
辻緑化土木(株)	辻 宏三	甲府市朝気三丁目3-16	(055)233-9545	(055)233-9542	tuji-r@xa3.so-net.ne.jp
(株)津々美造園	堤 吉朗	甲府市愛宕町146	(055)253-2188	(055)253-7835	tsutsumi@mx10.ttcn.ne.jp
(株)東勝緑産	内田 正文	甲州市勝沼町等々力1258-2	(0553)44-2691	(0553)44-3006	toukatsu@cruce.ocn.ne.jp
(有)東香園	名取 満	南アルプス市十日市場1828-1	(055)282-0970	(055)282-0952	tou-kou@eps4.comlink.ne.jp
(株)仲村造園	仲村 清輝	北杜市明野町小笠原3838	(0551)25-2348	(0551)25-2439	naka-la1@aurora.ocn.ne.jp
野尻造園建設(有)	野尻 積道	韮崎市穂坂町宮久保5122-2	(0551)22-0615	(0551)22-2531	h-nojiri@amber.plala.or.jp
(株)富士植木山梨支店	宮澤 義明	山梨市上栗原945	(0553)23-1575	(0553)23-1550	yamanashi@fujiueki.co.jp http://www.fujiueki.co.jp
富士観光開発(株)	志村 和也	南都留郡鳴沢村字富士山8545-4	(055)273-5753	(055)273-4919	kensetsu@fujikanko.co.jp http://www.fuji-net.co.jp/
富士急建設(株)	高村 富幸	富士吉田市新西原五丁目2-1	(0555)22-7151	(0555)22-7153	fken@fujikyuu-kensetsu.co.jp
(株)富士グリーンテック	斉藤 陽一	甲府市富竹三丁目1-3	(055)236-1600	(055)224-5520	fujit@mx.mesh.ne.jp
(株)三井造園	三井 健作	甲府市中村町9-25	(055)222-4128	(055)231-2050	kensan.69@cnr.ne.jp
(株)宮崎造園	宮崎 輝雄	甲府市塩部一丁目13-12	(055)252-8464	(055)252-9945	miyazaki@ice-net.or.jp http://www.ice-net.or.jp/miyazaki
(株)明桃園	小林 洋	南アルプス市桃園968	(055)282-4128	(055)282-4190	meitoen@khaki.plala.or.jp
山梨ガーデン(株)	依田 忠	南巨摩郡増穂町最勝寺1514	(0556)22-4181	(0556)22-2359	y.garden@cronos.ocn.ne.jp